

輔棟貞之女

〔日本紀略宇多〕仁和三年十一月十七日丙戌天皇即位於大極殿以親母王氏班子為皇大夫人

〔大鏡一〕つぎのみかど亭子のみかど宇多と申しき小松のみかど孝光の第三の王子なり略中王

じ。う。な。ご。き。こ。え。て。殿上人にておはしましける時略下

〔榮花物語一〕朱雀院は御子たちおはしまさ。りけり。たゞ王女御ときこえける御はらに、えも

いはず、うつくしきをんなみこ一所ぞおはしましける、

〔源平盛衰記一〕平家繁昌并徳長壽院導師事

高望王ノ時、寛平元年五月十二日ニ始テ平姓ヲ賜テ、上總介ニ成給シヨリ以來、忽ニ王氏ヲ出テ

人臣ニ連ル、

〔日本紀略後十四條〕長元四年正月十七日乙丑今日以外記遺式部卿敦平親王家去五日叙位、良國王

種材子叙四位、件人有殺害犯之上、已非王氏、令毀彼位記、被問根元、

〔下學集下〕四姓上、首陀、農人、日本四姓者、源平藤橘是也、今俗謂之四家氏流也、

〔釋氏要覽上〕天竺種姓有四一者利帝利、謂藤橘是也、二者婆羅門、四者首陀、農人、唐土、農工商

〔運步色葉集志〕四姓、日本源平藤橘、天竺利利王種、波羅門、淨志、毘舍、商賈、首陀、農人、唐土、農工商

〔増補下學集上〕源氏平家藤原橘是曰四姓

〔多々良問答一〕一臣下姓事

文武ノ御宇、神職ニ預カル人ハ中臣トツク、又朝廷ニ預ル人ハ藤原トツク、又源平橘ハ王氏ノ流、

又藤氏ハ神代以來臣職也、

源平藤橘、此四姓ヲ高貴ノ姓トシテ候也、

〔式目抄六〕日本四姓ハ、源平藤橘、分レテ百姓トナル、

四姓